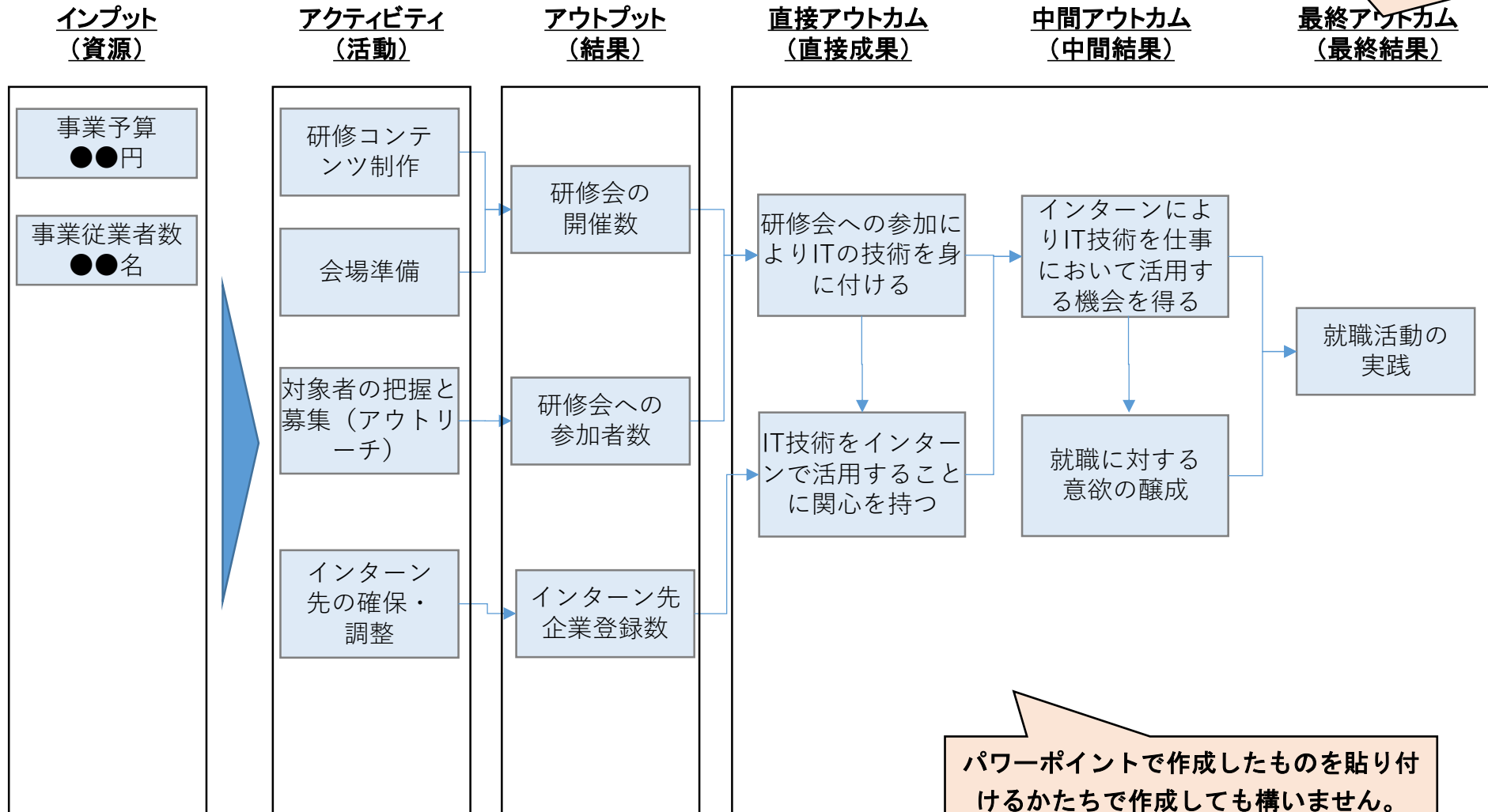


法人名 XXXXXXXXXXXX

事業名 YYYYYYYYYYYYYY

財団が指定したコンサルタントによる個別相談実施後、ロジックモデル及び成果指標を策定したの

最終アウトカムは、団体として成果が図れる範囲（提案事業のゴール）としてください。



2 評価対象指標

	ロジックモデル内のアウトプット又はアウトカム	指標	定義／計算式	目標値 (事業実施期間終了時の達成目標値)	目標値設定の根拠	データ収集方法・情報源
1	(アウトプット) 研修会への参加者数	研修会参加者数	研修会に参加した実人数	●●人	事業拡大により昨年度の参加者数から○○人の追加を図る。	団体内部研修登録者リストにより、R○年○月○日までに集計
2	(アウトプット) インターン先登録企業数	インターン先登録企業数	インターンシップ受入れの協定書を締結した企業数	●●社	昨年度からの継続企業△△社に○社の追加を図る。	団体内部の登録企業リストにより、R○年○月○日までに集計
3	(直接アウトカム) 研修会への参加によりITの技術を身に付ける	研修修了者数	研修会の修了テストに合格した人の数	●●人	昨年度までの事業により、研修会修了後に実施するテストに合格するのは7割程度であった。今回は、研修参加者のフォローを行い、修了テスト合格率を8割程度に高める。	団体内部の研修受講者リストにより、R○年○月○日までに集計
4	(直接アウトカム) IT技術をインターンで活用することに関心を持つ	インターンシップ登録者数	研修修了者のうち、インターンシップに登録した人の数	●●人	昨年実績では研修修了者のうち4割がインターンに登録した。今年度は、インターンへの関心をより喚起する内容を研修に入れることにより、5割の登録を目指す。これにより、インターン登録者数の目標は●●人となる。	団体のデータベースにより、R○年○月○日までに集計

様式4

(形式・書類審査通過団体用)

	ロジックモデル内のアウトプット又はアウトカム	指標	定義／計算式	目標値 (事業実施期間終了時の達成目標値)	目標値設定の根拠	データ収集方法・情報源
5	(中間アウトカム) インターンにより IT 技術を仕事において活用する機会を得る	インターンシップ修了者数	インターンシップ登録者のうちインターン全日程を修了した人の数	●●人	昨年度は、研修を修了してインターンシップに登録した人のうち、実際に全日程を修了した人は4割程度いた。今年度は、インターン期間中のフォローを入れることによりこの割合を5割に高めるため、●●人と設定する。	インターンシップ受け入れ企業から提出される出社記録により集計
6	(中間アウトカム) 就職に対する意欲の醸成	就職意欲向上率	インターンシップ修了者に対してアンケートを実施し、「インターンを通じて就職に対する意欲が高まった」と回答する人の割合	●●%	インターンシップ実施中のフォローによりこの割合を昨年度水準(6割)より高い7割まで高める。	インターンシップ修了者へのアンケートにより集計

※本事業で評価の対象とするアウトプット又はアウトカムの達成状況を測るための指標及び目標値を示すこと。

また、指標の定義、計算式、目標値、目標値設定の根拠、データ収集方法・情報源も記載すること。